



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0045 東京都中央区築地3丁目6番2号
大村進・美枝子記念 聖路加臨床学術センター5階
電話：03-5550-4101 内線 4402
担当者の所属・氏名 清水 孝一

【研究責任者】

聖路加国際大学大学院公衆衛生大学院 公衆衛生学修士課程 清水 孝一

心不全と診断された患者さんを対象とした利尿剤に関する研究

1.研究の対象

2014年（平成26年）4月1日から2023年（令和5年）3月31日までの間、急性心不全として聖路加国際病院に入院ののち、退院し引き続き当院循環器内科外来で投薬、経過観察を受けていらっしゃる方

2.研究の目的・方法

現在心不全治療においては利尿剤が使われることがありますが、今回利尿剤の投与量について調査することで利尿剤とその後の心不全の状態の関連を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人 研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年11月18日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

- 《情報》 病歴
- 心不全以外の合併症と併存症
- 内服薬と利尿剤の投与量
- 心臓超音波検査の結果
- 採血結果
- 退院後の経過 等

外部への資料・情報の提供はありません。